

このページは、**直接入力**はできません。そのまま**見るか印刷して使ってね!!**

# おもしる国語②4

おぼえて音読しよう

## 「論語」

吾れ

十有五にして学に志せり。

三十にして立り。

四十にして惑わず。

五十にして天命を知る。

六十にして耳順う

七十にして心の欲する所に従って、**矩をじえず**。



子貢問うて曰わく、

一言にして以って身を終るまで

之れを行う可き者有り乎。

子曰わく、其れ恕乎。

己の欲せざる所を、

人に施すこと勿かれ。

私（孔子）は、

十五歳で、勉強をていつ的じやうと  
思った。

三十歳で、一人立ちした。

四十歳で、何も迷うことがなくなって、

五十歳で、

「自分がやるべきことはこれだ」と  
わかった。

六十歳で、人の話を聞いて素直に

従うことができるようになり、

七十歳で、ルールを守りながら自分の  
好きに生きるやり方がわかった。

じつじつじつじつ各の弟子が  
質問してきた。

「一生がい、これをやり続けるー!」と  
へき一番価値のある大事なことは

何ですか?」

孔子先生は、こう答えた。

「それは恕（思いやり）だ。自分がされて  
いやなことは、相手にしないことだ。」